

いしかわ版道徳教材

「ふるさとがはぐくむ どうとくいしかわ」

(小学校中学年)

【指導案】

1 A案

資料名：今度こそは	
主題名：あきらめない心	内容項目：A (5) 希望と勇氣, 努力と強い意志

1 ねらい 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 山中木地挽物の作品や制作工程の映像資料を視聴し、感じたことを出し合う。</p> <p>① 山中木地挽物の作品や制作工程を見て、感じたことを出し合ひましょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・とてもきれい・似たようなものが家にもあるよ・木を削っておわんになっていくのがすごいな <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 師匠に「だめや」と言われた時の虎男さんの心の中はどんなだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・やめたくなくて、あきらめてしまいたくなる気持ちでいっぱいだったと思う・こんなにがんばってやったのにだめと言われて、辛かったはずだ <p>③ 何度くじけそうになってもあきらめなかったのは、どうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・師匠みたいなお椀を作るという夢を叶えたいから・ここであきらめたら、終わってしまう・自分に負けてあきらめてしまうわけにはいかない <p>④ 師匠に独立を認められた時、どんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・あきらめなくてよかった がんばってきてよかった・師匠を目指して、これからもがんばるぞ・使う人が喜んでくれる、もっとよい作品を目指して頑張っていこう <p>◇ 自分の目標に向かって努力した経験を話し合う。</p> <p>⑤ あきらめそうになりながらもがんばって取り組んだことや取り組んでいることはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・野球のレギュラーになりたくて、毎日素振りをしています・ピアノがなかなか上手にできなくてやめたくなったけれど、あきらめずに練習を続けたら弾けるようになったよ <p>◇ 虎男さんのインタビューを映像資料で見て、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・社会科など、内容と関連のある学習をする時期と合わせて行くと効果的である。
- ・資料は山中木地挽物を扱っているが、県内各地に伝統工芸があることを踏まえ、導入、終末やG Tの活用の工夫をするとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「1 今度こそは」

1 B案

資料名：今度こそは	
主題名：あきらめない心	内容項目：A (5) 希望と勇氣, 努力と強い意志

1 **ねらい** 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 自分が決めた目標に向かって、努力した経験を話し合う。</p> <p>① 自分が決めた目標に向かって、今まであきらめずに取り組んだ経験はありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・野球のレギュラーになりたくて、毎日素振りをしている・逆上がりができるようになりたくて、練習していたらできるようになった
<p>◇ 映像資料を見た後、資料を読んで話し合う。</p> <p>② 虎男さんのことをどう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・あきらめずにとずっとがんばったから、立派な職人になれた・70才を過ぎても、毎日勉強というのが素晴らしいな <p>③ 虎男さんが「今度こそは」と思い、あきらめずに取り組むことができたのはどうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・師匠のお椀みたいに美しい作品を自分でも作ってみたかったから・ここであきらめてしまったら、夢が叶わなくなるから・みんなに喜んでもらえるお椀を作りたいかったから
<p>◇ GTの話聞き、グループで話し合う。</p> <p>④ 虎男さんとGTの方の生き方・考え方で、同じところがありましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・二人ともつらいことがあってもあきらめないで努力したところが一緒だった・自分で目標を立てて、強い心でやり抜いているところが同じだった・どちらも目標が達成できても、今よりもっとよくなりたいと思っているところが同じだった
<p>◇ 目標に向かって頑張り続けるために、どのようなことが大切なのか、これまでの自分を振り返りながら書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・④において、出てきた意見をまとめる必要がないことや自分と違った考えも認め合うことを確認してから、グループ活動に入る。
- ・終末に自分の夢や目標、頑張りたいことをグループ内で紹介し合うのもよい。
- ・事後に、目標に向かって頑張り続けるためにどのようなことが大切なのか、家族に取材をしてもらうこともできる。
- ・授業参観等で授業をする際には、GTのかわりに保護者に目標に向かって頑張り続けた経験を語ってもらうのもよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「1 今度こそは」

2 A案

資料名：あすなろ	
主題名：目標に向かって	内容項目：A (5) 希望と勇気, 努力と強い意志

- 1 **ねらい** 自分がやろうと決めたことは、最後まで粘り強くやり遂げようとする実践意欲を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 映像資料を見ながら、あすなろについて感想を出し合う。</p> <p>① あすなろの木や歌を知っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・まっすぐにのびているな・石川県の木なんだ・歌があるんだね・ぼくたちの学校の近くにもあるのかな <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 心に残ったところはどこですか。それは、どうしてですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・お父さんが「あすなろ」の話をしてくれたところ、その歌のおかげで、のぼるが頑張ることができたから・「あすなろ」を歌いながら練習を頑張ったところ、つらくても頑張っていたのぼるが、かっこよかったから・あきら君と一緒に選手に選ばれたところ、練習の成果が出たから <p>③ 自分で考えた特別練習がつらくなった時、のぼるはどんなことを考えていたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・早起きはつらいな、もっと寝ていたい・今日は、練習やめようかな・自分でやろうと決めたことだから頑張ろう・雨にも風にも負けずに成長するあすなろみたいに、僕も頑張ろう <p>④ 帰り道、あすなろの歌を歌いながら、のぼるはどんなことを考えていたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・選手に選ばれてよかった・途中であきらめずに練習を続けてよかった・明日からも、あすなろみたいにつらくても練習をがんばろう <p>◇ 自分につなげて考える。</p> <p>⑤ 目標に向かって頑張りを続けるために、みんなはどうしていきたいですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・つらくなったりやめたくなくなったりしても、負けないで頑張っていきたい・途中でやめると上手にならないから、毎日練習したい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①の後、「今日は、このあすなろの歌をお父さんに教えてもらった男の子の話です」と働きかけ、男の子に共感しながら聞くようにする。
- ・⑤では、「わたしたちの道徳」P 22～23を活用することも考えられる。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「2 あすなろ」

2 B案

資料名：あすなろ

主題名：目標に向かって

内容項目：A (5) 希望と勇気、
努力と強い意志

1 ねらい 自分がやろうと決めたことは、最後まで粘り強くやり遂げようとする判断力を養う。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ アンケートをもとに、今がんばっていることを出し合う。

① 今、どんなことにがんばっていますか。

・鉄棒の逆上がり ・漢字の練習 ・ピアノ

◇ 教材を読んで話し合う。

② 4年生からも選手が選ばれるという話を聞いて、のぼるはどんな気持ちになったのでしょうか。

・選手に選ばれるように、がんばろう
・あきら君といっしょに選手になれるといいな
・あきら君は選ばれると思うけど、ぼくは無理かもしれない

③ のぼるは、どうして練習を続けることができたのでしょうか。

・選手になりたいという目標があるから ・少しずつ上手になってきたから
・あすなろの歌から、元気をもらったから ・自分でやろうと決めたことだから

④ 自分で決めたことを最後まで頑張るときには、どんなことが大切なのかを考え、グループで交流しよう。

・すぐには上達しなくても、少しずつ頑張ることが大事
・あきらめずに、目標に向かって最後まで頑張ること
・つらいことがあっても負けない強い心

◇ GTの話聞く。

◇ 自分につなげて考える。

⑤ つらくてやめたくなった時でも、頑張ろうと思ったことはありませんか。なぜ、頑張ろうという気持ちが出てきましたか。

・友達や家族が応援してくれると、また頑張ろうっていう気持ちが出てくる
・自分で決めた目標を、途中であきらめたくないと思ったら頑張ることができた
・こつこつ続ければ、きっとできるようになると思うから

◇ 映像資料を見ながら「あすなろ」を歌い、本時の価値についてあたためる。

⑥ 今日考えたことを思い出しながら、みんなで「あすなろ」を歌おう。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①の後、「今日は、最後まで頑張るときにどんなことが大切かを考えていきましょう」と本時の価値について触れ、方向付けをする。
- ・GTには、目標に向かって最後までやり遂げた体験等を伝えてもらうとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「2 あすなろ」

3 A案

教材名：大商人の決断	
主題名：勇気を持って行う	内容項目：A (5) 希望と勇気, 努力と強い意志

- 1 **ねらい** 自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志を持ち、勇気を持って粘り強くやり抜こうとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 勇気のある人とはどのような人が話し合う。</p> <p>① 勇気のある人というのはどんな人のことでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ジェットコースターなどに乗れる人・危険なことでも平気でする人・ダメなことをダメと言える人 <p>◇ 教材を読んで話し合う。（教材を読む前に映像資料を視聴する。）</p> <p>② 藩から船と船頭をゆずるように伝えられたとき、五兵衛は銭屋代々の教え『物事が正しいかどうかは勇気を持って決めよ』を頭にうかべました。はっきりと返事をする前、五兵衛はどんなことを考えたでしょうか。</p> <p>ゆずれない</p> <ul style="list-style-type: none">・今までになかったことだ・・・、うまくいくのか、失敗したら困る・こんなことをしたら、自分の店はつぶれてしまうかもしれない <p>ゆずる</p> <ul style="list-style-type: none">・借金で困っている藩が助かる・加賀の人々を救うことにつながる・藩や加賀の人々を助けになることが、正しいことだ・船と船頭をゆずっても、商売を成功してみせるぞ、勇気を持って決めよう <p>③ さらに藩から御用金を納めるように言われたとき、五兵衛がきっぱりと「おまかせください。」と言ったのはどうしてでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・自分の力で加賀藩を豊かにするという意志がかたまっていたから・目標を持っていたから <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>④ 勇気を出して行動して、よかったと思うことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・友達が仲間はずれになりそうとき「やめよう」と言ったよ・行ってはいけないところに誘われたけど、勇気をさして断ったよ <p>◇ 教師の説話を聞く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入では、銭屋五兵衛記念館の展示写真等を見せ、教材への関心を高めるとよい。
- ・教材文を読み聞かせる際に、北前船を手に入れたり大阪で修業したりするなどの五兵衛の仕事に励む姿勢を簡単に押さえておくとうい。
- ・②では、心情円盤等や役割演技を取り入れ、五兵衛の迷いやその理由、また決断とその理由についてじっくり考える。
- ・②では、勇気の意味を問いかけ、勇気と蛮勇の違いにも気付かせたい。
- ・③では、大きな負担であることを押さえ、切り返し発問等により、五兵衛の藩や加賀の人々を思う意志の強さだけでなく、商売に対する信念や誇りにも気付かせたい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校中学年）「3 大商人の決断」

3 B案

教材名：大商人の決断	
主題名：勇気を持って行う	内容項目：A (5) 希望と勇気, 努力と強い意志

- 1 **ねらい** 自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志を持ち、勇気を持って粘り強くやり抜こうとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 映像資料「大商人の決断」を見て銭屋五兵衛について興味を持つ。</p> <p>① 銭屋五兵衛って知っていますか。（映像資料を視聴する。）</p> <ul style="list-style-type: none">・知らない・聞いたことがあるよ・北前船で加賀藩に富をもたらした商人なんだね <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 五兵衛はどんな人だと思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・勇気がある人だよ・決断力がある人だよ・粘り強い人だよ・米の不作で困っている人たちを助けるからやさしい人だよ <p>③ どうして五兵衛は、船をゆずり、ご用金を出すことを決断できたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・加賀藩を豊かにしたいと願っていたからだよ・藩が借金で困っていて、自分の力で加賀の人々を救いたいと思ったからだよ・莫大なお金を出すことは心配だけど、代々の教えの通り勇気を出そうと思ったのではないかな・『物事が正しいかどうかは勇気を持って決めよ』という家訓があったから・藩や加賀の人々を助けることは正しいと信じて、勇気を出したから・うまくいくとは限らないけど、逆に商売に生かせるかもしれないと思ったから <p>④ 「勇気を出す」とは、どうすることでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・自分の損得だけで考えるのではなく周りの人のことをよく考えて行動すること・自分でよく考え、本当に正しいと思ったことを行動にうつすこと <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>⑤ 「わたしたちの道徳」P30を読み、自分の行動を振り返ってみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・友達が悪口を言っているのを注意できなかったし、一緒になって言ってしまった・危ないことをしようとしていたとき、「危ないからやめよう」と言えた <p>◇ 「わたしたちの道徳」P32「義を見てなさざるは勇なきなり」を全員で読む。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・教材を読み聞かせる際、五兵衛の業績を簡単に板書に示し、②では、それらと関連づけながら児童の言葉を生かしてキーワードを示す。
- ・③では、五兵衛以外の商人が返事に窮するほどの大きな出費であったことを押さえ、それでも五兵衛が決断した理由を考えさせる。
- ・③では、グループ活動を設定してもよい。
- ・③では、勇気の意味を問いかけ、勇気と蛮勇の違いにも気付かせたい。
- ・⑤では、勇気を出して正しい判断ができたことやできなかったことについて振り返る。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校中学年）「3 大商人の決断」

4 A案

資料名：命をかけた非常汽笛

主題名：尊い命を守るために

内容項目：D（18）生命の尊さ

1 ねらい 生命の尊さを知り、命あるものを大切にしようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 久田船長について知る。

- ① 人の命を守るために、努力した人を知っていますか。
- ・野口英世は、病気から人々の命を救おうとした
 - ・久田佐助という人が石川県にいたとは、初めて知った

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 嵐で前がよく見えない中、船を進める久田船長は、どんなことを考えていましたか。
- ・みんなの身の安全を守ることが第一だ
 - ・他の船がぶつからないか心配だ
- ③ 事故の後、船客船員の全員をボートに乗せたのに、船に残って汽笛を鳴らし続けたのはなぜですか。
- ・ボートに乗っても、助けが来なければみんなを救えないと考えたから
 - ・汽笛を鳴らして、早く助けがくるようにしたかったから
 - ・船長として最後まで、みんなの命を助けるために頑張りたかったから
- ④ 久田船長の判断をどう思いますか。
- ・事故が起きて、船長としてたくさんの命を守ってすごい
 - ・船長もボートに乗れば命を守ることができたのではないかと家族が悲しむ
 - ・自分の命と同じように、他の命も大切であることを久田船長は伝えている

◇ GTの話聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入では、久田船長や、青函連絡船について紹介し、当時の様子が想像しやすいようにする。また、終末では、いしかわ版道徳教材映像資料集を活用し、久田船長の尊い行動を地域の人々が誇りに思い、その心を受け継いでいこうとしていることに気付かせる。
- ・久田佐助が、船長として船と命をともにしたのではなく、あくまでも船客船員の命を守りきるために、船に残り、汽笛を鳴らし続けたのだとして考えさせるようにする。
- ・GTには、医師や看護師、運転手など人々の生命と深く関わる職業の方や経験をお持ちの方をお招きし、命を大切にすることについて具体的に話していただくようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校中学年）「4 命をかけた非常汽笛」

4 B案

資料名：命をかけた非常汽笛

主題名：尊い命を守るために

内容項目：D (18) 生命の尊さ

1 **ねらい** 生命の尊さを知り、命あるものを大切にしようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ **命について考えた経験を思い出す。**

① 命が大切だなあと感じた時はありますか。

- ・妹が生まれたとき、とっでもうれしかった。大切にしたいと思った
- ・おじいちゃんが死んだ時、本当に悲しかった。また会いたい

◇ **資料を読んで話し合う。**

② 資料を読んでどんな感想を持ちましたか。

- ・久田船長が、自分の命を犠牲にしても船に乗っている人の命を救おうとしていたので、すごいと思った
- ・久田船長は死んでしまっるとてもかわいそうだった
- ・船客船員の命が助かってよかった。船長も生きていたらもっと良かった
- ・どうして久田船長は船に残ったのかと思った

◇ **映像資料を視聴し、久田船長碑前祭の様子を知り、命の大切さについて話し合う。**

③ 久田船長のどんな姿が、人々の尊敬を集めているのでしょうか。

- ・汽笛を鳴らして、早く助けがくるようにしたこと
- ・船長として最後まで、みんなの命を助けるために頑張りぬいた姿
- ・自分一人の命を犠牲にしても、たくさんの命を救うことに全力を注いでいた

④ 生命を大切にすることは、どうすることなのでしょうか。

- ・自分の命と同じように、友達や他の人の命を大切にすること
- ・心を傷つけるようなことをせず、元気になれるようなことをすること
- ・何があるかわからないから、後悔しないように一生懸命生きること
- ・久田船長のような人から、命の大切さを学び、伝えていくこと

◇ **教師の説話を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。**

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入では、命について考えた経験を想起し、主題に対する関心を高めるようにする。また、終末では、映像資料集を活用し、久田船長の尊い行動を地域の人々が誇りに思い、その心を受け継いでいこうとしていることに気付かせる。
- ・久田佐助が、船長として船と命をともにしたのではなく、あくまでも船客船員の命を守りきるために、船に残り、汽笛を鳴らし続けたのだとして考えさせるようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校中学年）「4 命をかけた非常汽笛」

5 A案

教材名：恐竜時代へのタイムトンネル	
主題名：やろうと決めたことは最後まで	内容項目：A (5) 希望と勇気、 努力と強い意志

1 **ねらい** 自分がやろうと決めたことは、最後まで粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 映像資料「恐竜時代へのタイムトンネル」を見て化石について興味をもつ。</p> <p>① 化石を見つけたことがありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・見たことはあるけれど見つけたことはない・見つけていないけれど、さわったことはあるよ <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 調査に向かうバスの中、恵太はどんなことを考えていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・大好きなティラノサウルスの化石を見つけない・お母さんがびっくりするような化石を見つけるぞ・楽しみだけど、お母さんが言うようにぼくにもできるかな <p>③ なかなか化石が見つからないとき、恵太はどんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・もう止めたい、暑いし腕も痛くなってきた・ここで止めるのは悔しい・すぐに飽きてしまうぼくではない、がんばるぞ <p>④ 植物の化石を見つけたとき、恵太はどんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・やったあ、やっと見つけたぞ・諦めないでよかった・ぼくだってやれば出来るんだ・うれしい・他にも探せば出てくるかもしれないぞ <p>◇ 最後までやり遂げて良かった経験を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none">・顔をつけて泳げなかったけれど、練習して出来たときはうれしかった <p>◇ 「わたしたちの道徳」(P 22・25)の「やろうと決めたことは最後まで」に関する言葉のメッセージを聞く。</p> <p>◇ 今日の授業で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③では、わくわくして臨んだ気持ちとなかなか見つからない気持ちを比較させて、それでも続けることを選んだ恵太の気持ちについて考えさせたい。
- ・「わたしたちの道徳」(P 22・25)の言葉や人物のコラムについて ICT 等を使い、終末に紹介する。その際、オリンピックで活躍した選手の映像を流す方法もある。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「5 恐竜時代へのタイムトンネル」

5 B案

教材名：恐竜時代へのタイムトンネル

主題名：自分の良い所を伸ばす

内容項目：A (4) 個性の伸長

- 1 **ねらい** 人はそれぞれ長所や短所があることに気付き、自分の良さを伸ばしていこうとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 自分の好きなことについて紹介し合う。

- ① 好きな事や夢中になっていることはどんなことですか。
・ゲーム ・読書 ・サッカー ・ドッジボール

◇ 映像資料「恐竜時代へのタイムトンネル」を視聴し、教材について興味をもつ。

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 恵太の良い所はどこでしょう。
・諦めずに最後まで調査したところ ・夢を持っているところ
・恐竜のことを詳しく調べているところ ・一人で調査に参加できるところ
・恐竜のことを想像できるところ ・好きなことには夢中になれるところ

◇ 現在の自分の長所や短所について考える。

- ③ 自分の良い所を「長所」と言うけれど、どこですか。
・元気に挨拶できるところ ・なわとびが得意なところ
・下級生に優しいところ
- ④ 友達の良い所はどこだと思いますか。（付箋に書いて伝え合う。）
・野球がうまい ・給食で好き嫌いしない ・字が丁寧
- ⑤ 自分の気になるところを「短所」というけれど、どこでしょうか。
・すぐ怒るところ ・飽きっぽいところ ・忘れ物が多いところ

◇ 自分の良い所を伸ばすことについて考える。

- ⑥ 自分が伸ばしたい所はどこですか。また、どのように伸ばしていきたいですか。
・読書が好きだから、もっといろいろな本も読んでみたい
・新しい技にも挑戦していこう
・忘れ物を無くすための方法をちゃんと考えてみようかな

3 指導上の留意点及び工夫

- ・映像資料を視聴することで、化石や調査場所についてのイメージを持ち、教材の内容について理解していけるようにしたい。
- ・②では、恵太の良い所について教材全体を通して考えることで、多面的・多角的な見方が養われるようにしたい。
- ・③では、「わたしたちの道徳」（P 46～47）を参考にし、考える視点を与えてもよい。
- ・④では、他者からの承認を得ることで、自分に自信を持ち、さらに長所を伸ばしていこうとする意欲が高まるように温かな雰囲気づくりに努めたい。
- ・⑤では自分に宛てた手紙を書く方法も考えられる。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「5 恐竜時代へのタイムトンネル」

6 A案

教材名：おねがいします

主題名：礼儀正しく

内容項目：B (8) 礼儀

1 **ねらい** 礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接しようとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 挨拶について話し合う。

① どんな挨拶をしますか。

- ・おはようございます ・ありがとうございます
- ・こんにちは、こんばんは
- ・おねがいします ・行ってきます

◇ 教材を読んで話し合う。

② はしごの前に立った正美が「おねがいします」と言った時、どんな気持ちだったでしょう。

- ・気合いを入れて練習するぞ
- ・うまくできるかなあ、心配だなあ
- ・おじさん達に教えてもらって成功させるぞ
- ・おじさん達に教えてもらうから「どうぞよろしく」という気持ちだよ

③ おじさん達は、正美の挨拶を聞いてどう思ったでしょう。

- ・やる気があるようだぞ
- ・「おねがいします」と聞くと、しっかり教えるぞという気持ちになるなあ
- ・元気な挨拶を聞くと、こちらもやる気がわいてくるなあ

④ 挨拶をする時、どんなことに気を付けたらいいでしょう。

- ・大きな声で挨拶するといいよ
- ・気持ちをこめて挨拶するといい

◇ 体験的な学習を行う。

⑤ 気を付けて、挨拶をしてみてどうでしたか。

- ・相手を見て大きな声で「こんにちは」と言ったら、自分の元気がでたよ
- ・友だちに気持ちをこめて「ありがとう」と言ったら、笑顔になって嬉しかったし、自分も気持ちが良くなったよ

◇ 振り返りを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・④では、道徳的行為に関する体験的学習を取り入れ、形だけではなく相手を思う心をとまなうことの大切さを確認する。
- ・「わたしたちの道徳」（P 56）の「礼儀で通い合う心」については、授業で話し合ったり、家庭で活用したりすることも考えられる。

4 参考教材

- ・映像資料集（小学校中学年）「6 おねがいします」

6 B案

教材名：おねがいします

主題名：礼儀正しく

内容項目：B (8) 礼儀

1 ねらい 礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接しようとする態度を養う。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 言葉づかいやふるまいについて話し合う。

① 言葉づかいや礼儀正しい行動で気を付けていることはありますか。

- ・先生と話すときは、ていねいな言葉づかいにしているよ
- ・授業中は、休み時間のような言葉づかにならないようにしているよ
- ・職員室に入る時は、「失礼します」とお辞儀をするよ

◇ 教材を読んで話し合う。

② 消防団のおじさんが「しゃべるな」と注意したのは、どうしてでしょう。

- ・練習のじゃまになるから
- ・演技に集中する人のことを考えていないから
- ・真剣に教えたり、練習したりする人の気持ちを考えていないから

③ なぜ、正美は、はしごの前で「おねがいします」とおじさん達に頭を深々と下げたのでしょうか。

- ・おじさん達に「よろしくお願ひします」という気持ちからだよ
- ・加賀とびが上手なおじさん達を尊敬しているからだよ
- ・はしごにも、「よろしく」という気持ちがあったと思うよ
- ・今から練習を始める自分に、気合いを入れたんだよ

◇ 「わたしたちの道徳」（P57～58）を活用して、ロールプレイを体験する。

④ 体験してみて、どうでしたか。

- ・気持ちを込めて挨拶したり相手に挨拶してもらったりすると、温かい気持ちになったよ
- ・ていねいな言葉で話してもらうと、気分が良かったよ

◇ GTの話聞く。

◇ 自分の生活を振り返る。

⑤ 礼儀正しい言葉づかいや行動をしている人を見たことはありますか。

- ・見守り隊の人が、立ち止まって頭を下げて挨拶をしていたよ

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では、「言葉づかいやふるまいでどんなことに気を付けたらよいか考えよう」と尋ね、問題意識を高める。
- ・②では、加賀鳶の写真や映像等を提示し、教材への関心を高めると良い。
- ・「わたしたちの道徳」（P57～58）を活用して、ロールプレイの場を持つことも考えられる。

4 参考教材

- ・映像資料集（小学校中学年）「6 おねがいします」

7 A案

教材名：心を言葉で

主題名：礼儀の大切さ

内容項目：B (8) 礼儀

1 **ねらい** 礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接しようとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 礼儀正しい振る舞いについて話し合う。

- ① ふだんみなさんが、礼儀正しくしていることはどんなことですか。
- ・挨拶
 - ・お礼
 - ・言葉づかい
 - ・おじぎ

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 試合に負け、泣いている龍樹はどんな気持ちでしょう。
- ・悔しい
 - ・せっかく練習したのに勝てなかった
 - ・今度こそもっと練習をして勝つぞ

- ③ お父さんはどうしてうれしかったのでしょうか。
- ・負けたけれど、最後まで龍樹が堂々と礼をしたから
 - ・ちゃんと挨拶できるまでに龍樹の心が成長したと感じたから

- ④ なぜ礼儀正しくすることが大切なのでしょう。
- ・相手へ感謝の気持ちを伝えることになるから
 - ・お互いに気持ちよくなれるから
 - ・けんかしないで済むし、仲良くなれるから

◇ 映像資料「心を言葉で」を視聴する。

- ⑤ 剣道の様子を見て、礼儀について気づいたことはありますか。
- ・言葉だけじゃなくて、お辞儀など態度も大切なんだ

◇ 自分自身を見つめる。

- ⑥ 日頃、「礼儀って大切だな」と感じたことはありますか。
- ・ちゃんと丁寧に謝ったら、すぐに仲良くなれた
 - ・きちんと挨拶している人を見ると格好よかった

◇ 「わたしたちの道徳」(P 60～61)を聞き、今日の授業で「礼儀」について感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③では、父の気持ちを考えることで礼儀について深く考える④への布石とする。
- ・礼儀について考える際には、挨拶だけではなく、言葉遣いや所作や態度なども含めて考えるようにしたい。
- ・終末では、学校生活の中で見られた児童の礼儀正しい姿の写真やエピソードなどを伝え、余韻を残して終わることも考えられる。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校中学年）「7 心を言葉で」

7 B案

教材名：心を言葉で	
主題名：礼儀の大切さ	内容項目：B (8) 礼儀

1 ねらい 礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接しようとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 剣道の試合の様子を映像資料で視聴する。</p> <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>① 「勝ち負けより大切なこと」って何でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 負けたとしても、ちゃんと挨拶することが大事だってこと・ 勝ち負けの結果が何であっても、受けとめること・ 試合をしてくれた相手へ感謝の気持ちを表すこと <p>(礼儀正しく出来たときと出来なかったときでは、何か違いがあるのでしょうか。)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 試合の後の気分が違う ・ 格好良さが違う・ 試合をしてくれた相手への感謝の気持ちが違う <p>◇ 「わたしたちの道徳」(P56～58)の「礼儀で通い合う心」を活用して話し合う。</p> <p>② 「礼儀で通い合う心」とはどういうことでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 挨拶することでお互いの心が伝え合えること・ 心がこもった挨拶をすると、お互い気持ちが良くなること <p>◇ 自分自身を見つめる。</p> <p>③ あなたも、「礼儀で心が通い合ったこと」はありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 思い切って自分から挨拶してみたら、笑顔が返ってきてうれしかった・ 乱暴な言い方より、優しい言葉で言った方がケンカにならなかった <p>◇ 今日の授業で「礼儀」について感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ ①では、様々な意見を引き出しながらも、繰り返し発問を入れることで、礼儀の大切さについて深く考えていくことができる。
- ・ 終末では、ゲストティーチャー（礼儀を重んじている方）の話を聞き、スポーツの場面に限らず、多様な場面で礼儀が重んじられていることを知り、誰に対しても真心をもって接しようとする態度を養うようにすることもできる。

4 参考資料

- ・ 映像資料集2（小学校中学年）「7 心を言葉で」

8 A案

教材名：メニューにない料理

主題名：思いやりの心

内容項目：B (6) 親切, 思いやり

1 **ねらい** 相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 「親切」とはどのようなことか話し合う。

① 親切とはどのようなことですか。

- ・困っている人を助けてあげることです
- ・人にやさしくしてあげることです

◇ 教材を読んで話し合う。

② 茂男は、フライパンを片手に何時間も料理をしながらどんなことを考えていたのでしょうか。

- ・いつも同じものしか食べられなくて、かわいそうだな
- ・胃にやさしく栄養がある料理を食べさせてあげたいな
- ・いつも店にきてくれるから何か力になってあげたい
- ・オムレツ以外の料理を食べさせてあげたい

③ 顔がぱっと明るくなった茂男は、どんな気持ちでしょう。

- ・小高さんが喜んでくれて、自分もうれしい
- ・これで、小高さんは違った料理を味わうことができる

④ 小高さんのために「メニューにない料理」を作った茂男をあなたはどう思いますか。

- ・相手の気持ちや思いを想像して相手が必要としていることを行える人だと思う
- ・相手のためになることを深く考えられる心をもっていると思う
- ・相手のことをよく考えて自分にできることを一生懸命にする優しい人だと思う
- ・相手の幸せを願って行動することができる思いやりのある人だと思う

◇ 映像資料（息子さんのコメント）を見て、北橋さんの生き方についての考えを共有する。

- ・茂男はお客さんのことを大切に思っていたんだな
- ・人を思いやる優しさがオムライスを生み出したんだ

◇ 自分の生活を振り返る。

⑤ 友達やまわりの人に親切にした経験や親切にしてもらった経験はありますか。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・「わたしたちの道徳」（P 62～65）の「相手を思いやり親切に」を活用することも考えられる。
- ・事前に、親切にした経験や親切にしてもらった経験などについてアンケートを行い、⑤で活用することが考えられる。

4 参考教材

- ・映像資料集2（小学校中学年）「8 メニューにない料理」

8 B案

教材名：メニューにない料理

主題名：思いやりの心

内容項目：B (6) 親切, 思いやり

1 ねらい 相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童生徒の反応）

◇ 「思いやり」とはどのようなことが話し合う。

- ① 「思いやりをもつ」とはどんなことですか。
 - ・人にやさしくしてあげることです
- ② 「思いやり」を感じたのはどんなときですか。
 - ・転んだときに、〇〇ちゃんがいっしょに保健室に行ってくれた時です
 - ・熱がでたとき、おかあさんがやさしくしてくれたよ

◇ 教材を読んで話し合う。

- ③ 「思いやり」を感じる場所はどこですか。
 - ・茂男が小高さんのことを考えて、胃にやさしく栄養がある料理を工夫したところ
 - ・茂男が、いつも店にきてくれるから何か力になってあげたいと考えるところ
 - ・茂男が夜中に起きて、夜が明けるまで、料理をし続けてオムライスを完成させたところ
 - ・茂男がいつも同じものしか食べられない小高さんに、やわらかくておいしいメニューにない料理を作ったところ
- ④ 顔がぱっと明るくなった茂男は、どんな気持ちでしょう。
 - ・小高さんが喜んでくれて、自分もうれしい
 - ・これで、小高さんは違った料理を味わうことができる
- ⑤ 思いやりをもって行動するためには、どんなことが大切でしょう。
 - ・相手の気持ちや思いを想像して相手が必要としていることを行うこと
 - ・相手のためになることを深く考えられる心をもつこと
 - ・相手のことをよく考えて自分にできることを一生懸命にすること
 - ・いつも、人の幸せを願って行動すること

◇ 映像資料（息子さんのコメント）を見て、北橋さんの生き方についての考えを共有する。

- ・茂男はお客さんのことを大切に思っていたんだな
- ・人を思いやる優しさがオムライスを生み出したんだな

◇ 自分の生活につなげて考える。

- ⑥ 友達やまわりの人に親切にした経験や親切にしてもらった経験はありますか。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・「わたしたちの道徳」（P 62～65）の「相手を思いやり親切に」を、活用することも考えられる。

4 参考教材

- ・映像資料集2（小学校中学年）「8 メニューにない料理」

9 A案

教材名：里山で、ひとつ	
主題名：友達の良さ、発見	内容項目：B (9) 友情, 信頼

1 ねらい 友達と互いに理解し、信頼し、助け合おうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 自分の周りの友達のことを想起する。</p> <p>① 友達っていいなあって思うときは、どんなときですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・一緒に遊んでいるとき・困っているとき・一緒に笑って楽しいとき <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 遅れてついてくるみつる君の姿を見て、ぼくはどんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・遅いな 注意されたじゃないか・さとし君が怒るのも当然だ・何かあったのかな <p>③ はっとして顔を見合わせたとき、ぼくはどんなことを思ったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・疑ってしまっでごめん、どうしよう・ぼくは、空き缶を拾わなかったのに、恥ずかしい・みつる君って、すごい こんな良い面があったなんて <p>④ 前より友達と仲良くなったり友達をつくったりするには、何が大切なのでしょう。また、それは、どうしてですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・相手のことをもっとよく知ること、話をする・優しい言葉を使うこと・親切にすること・自分勝手に疑ったりしないこと・わからないことは聞くこと <p>◇ 自分自身を見つめる。</p> <p>⑤ 友達づくりについて、今日の授業を通して気付いたことや考えたことはどんなことですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・自分も仲のよい友達とばかり遊んでいたかも・いろんな友達と遊ぶようにしてもっと友達のよさを知りたい <p>◇ 教師の説話を聞く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①のあとに「前よりも友達と仲良くなったり友達をつくったりするには、何が大切なのでしょう」と投げかけ、問題意識を持たせてから教材を読むことも考えられる。
- ・③では、友達のことを一つの思いこみで見えてしまっていることがあることに気付かせるとともに、友達を知ることの良さに気付かせたい。
- ・④では、グループ活動を取り入れるなどして、多様な考えに触れさせるとよい。また、その際には、理由を伝えるように促したい。

9 B案

教材名：里山で、ひとつ	
主題名：友達の良さ、発見	内容項目：B (9) 友情, 信頼

1 ねらい 友達と互いに理解し、信頼し、助け合おうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 自分のまわりの友達のことを想起する。</p> <p>① よく遊ぶ友達の名前を書きましょう。（ワークシートに記入する。）</p> <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 三人で一緒にキノコ汁を食べているとき、ぼくはどんな気持ちでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・もやもやした気持ちが晴れて楽しい・今度は一緒に遊びたいな・さっきは、疑ってごめん これからは、仲良くしよう <p>③ はじめから三人で仲良くしていればよかったのに、どうして出来ていなかったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・仲のよい友達ではなかったから、少しはいいかなって思ってしまった・みつる君のことをよく知らずに、勝手に悪い方に思い込んでしまった・遊びが違うだけで、差別してしまっていたかも <p>④ 友達の輪を広げていくにはどんなことが大切でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・普段から話をするようにする・いろいろな友達と遊ぶようにする・はじめから決めつけないように気をつける・悪口を言わないようにする・良いところを見つけるようにする <p>◇ 自分自身を見つめる。</p> <p>⑤ あなたにとって、④の中で一番心が動いたのはどんなことですか。</p> <p>◇ 学校生活の中で見られる児童の活動の様子や友達と関わっている場面の写真を視聴し、今日の学習を通じて考えたことや感じたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①のあとに「友達の輪を広げていくには、どんなことが大切でしょうか」と投げかけ、問題意識を持たせてから教材を読むことも考えられる
- ・③では、友達は大事にすることがわかっているながらも、できないでいる人間の弱さについて自分の経験をもとに振り返らせる。
- ・④では、グループ活動を取り入れるなどして、多様な考えに触れさせるとよい。また、その際には、理由を伝えるように促したい。
- ・終末では、「わたしたちの道徳」（P 70・75）の内容について、ICTを活用して見せるなどの工夫をしたい。

資料名：はっけよい

主題名：けがを乗り越え、仲間と共に

内容項目：B (9) 友情, 信頼

1 ねらい 友達のことを互いに理解し、信頼し、助け合おうとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 友達とはどのような人か話し合う。

① あなたにとって、友達とはどんな人ですか。

- ・いつも一緒に遊ぶ人
- ・相談にのってくれる人

◇ わんぱく相撲について知る。

② 資料には、わんぱく相撲が登場します。わんぱく相撲の大会を見てみよう。
(映像資料を視聴する。)

- ・真剣にがんばっていてすごいな

◇ 教材を読んで話し合う。

③ 骨折をしてがっくりかたを落とした健太郎を見て、和也はどう思ったでしょう。

- ・大丈夫かな 早く治ってほしいな
- ・練習できないなんて、つらいだろうな

④ 和也はどんな思いから、健太郎のために、むねをかし、ともに汗を流したのでしょうか。

- ・同じチームの仲間だから、一緒にがんばろう
- ・つらい思いをしている健太郎のために、自分のできることをしたい

◇ 自分の生活を振り返る。

⑤ 健太郎と和也のように、友達と助け合ったことはありますか。

- ・鉄棒の技がなかなかできなかった時に、こつを教えて励ましてくれた
- ・運動会の学年種目で、声を出して応援し合って、みんなで力を出せた
- ・大そうじの時、早く終わった班の人が手伝ってくれて、ぴかぴかにできた

◇ 教師の説話を聞く。

- ・友達のことを考えて、困っている時は助け合いたいな
- ・始めは、一緒に遊ぶ人が友達だと思っていたけれど、励まし合うのが友達だとわかった

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では、映像資料2の「相撲大会の様子」を視聴し、わんぱく相撲について理解することで、教材への方向付けをする。
- ・④では、「自分のことでもないのに、和也がこんながんばれるのはなぜかな」と補助発問し、健太郎を思う和也の思いの深さに気付くようにする。
- ・教師の説話では、友達と助け合っている児童の姿を価値付けしたり、友達と助け合えた教師自身の体験を伝えたりする。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校中学年）「10 はっけよい」

資料名：はっけよい

主題名：けがを乗り越え、仲間と共に

内容項目：B (9) 友情, 信頼

1 ねらい 友達のことを互いに理解し、信頼し、助け合おうとする態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を見て、わんぱく相撲について知る。

- ① 映像資料には、わんぱく相撲が登場します。わんぱく相撲の大会を見てみましょう。
- ・真剣にがんばっていてすごいな

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 「友情」を感じる場所はどこですか。それは、どうしてでしょう。
- ・練習できない健太郎に、和也が声をかけて、一緒に筋力トレーニングをすることで自分だったら、自分が強くなることばかり考えるけど、和也は本当に健太郎のことを考えているから
 - ・筋力が落ちた健太郎に和也がむねをかし、ともに汗を流すところ 友達だからこそ、一緒に汗を流せたと思うから
 - ・本番の時、「まかせたぞ」と言って、和也が健太郎の背中を押したところ 二人の友情のおかげで、健太郎は大会に出場することができたから
- ③ 健太郎と和也、この二人の友情をどう思いますか。
- ・自分のことではないのに、一緒に汗を流す和也は、本当に健太郎のことを思っているんだな
 - ・健太郎を励まして一緒に頑張る和也もすごいが、和也の励ましを聞いて頑張る健太郎もすごい

◇ 自分の生活を振り返る。

- ④ 健太郎と和也のような友達になるために、どうしたらいいと思いますか。
- ・相手が何をしてほしいのか考えて行動する
 - ・言葉で励ますだけでなく、一緒にやって汗を流す
 - ・友達の言うことを素直に聞いて、一緒にがんばる

◇ 友情に関する詩を読む。

◇ 「友情」について感じたことや考えたことを伝え合う。

- ⑤ 今日の授業で、感じたことや考えたことを伝え合いました。
- ・友達に協力する和也みたいに、自分も友達のためにできることを考えたいな
 - ・友達と助け合えるってすてきだな

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では、映像資料の「相撲大会の様子」を視聴し、わんぱく相撲について理解することで、教材への方向付けをする。また、「わんぱく相撲をしている二人を通して、友情について考えよう」と、道徳的価値への方向付けをすることも考えられる。
- ・②では、「友情」を感じる場面だけではなく、なぜそこで「友情」を感じたのか理由を問うことで、「友情」について考えを深めるようにする。
- ・⑤では、「わたしたちの道徳P 71・75」を活用してもよい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校中学年）「10 はっけよい」

11 A案

教材名：ホクリクサンショウウオ

主題名：生き物を大切に

内容項目：D（19）自然愛護

- 1 **ねらい** 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 生き物をつかまえたり、育てたりした経験を想起させる。

- ① これまで生き物をつかまえたり、育てたりしたことがありますか。

・夏休みにカブトムシやクワガタをつかまえたよ

◇ 教材を読んで話し合う。（映像資料でホクリクサンショウウオを視聴しながら）

- ② 見たことのない生き物を見つけて、ひろきはどんな気持ちになったでしょう。

・めずらしい生き物だな、つかまえて何か確かめたいな

・みんなにほめられてうれしい ・とってもかわいい、教室で飼いたいな

- ③ 「ぼくが大事に育ててあげたいな。でも…」と言ったひろきはどんなことを考えていたのでしょうか。

・やっぱりほしいな、迷うなあ

・つかまえたらもっと数が減ってしまうのかな

・きれいな水の中、自然の中で生きていく方がいいのかな

- ④ とらないでおくとしたひろきはどんなことを考えているのでしょうか。

・やっぱり、この自然の中で生きていく方が合っているよ

・ホクリクサンショウウオさん、家族を増やして行ってね

・安心して過ごせるように、きれいな水がある自然を増やしていくようにするよ

◇ 自分との関わりで考える。

- ⑤ これまで、生き物を大切にするために気を付けてきたことはありますか。

・つかまえたけど、逃がしてあげたよ

・山菜つみで、採り尽くさないように気を付けたよ

◇ 教師の説話を聞く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・教材を読むとき、ホクリクサンショウウオに併せ、豊かな自然が感じられるよう、映像教材を提示したり、構造的に板書をしたりするなど、教材の舞台となるまわりの環境が理解できるように工夫する。絶命危惧種以外にも視野を広げるような配慮も必要である。

- ・③の活動では、「でも・・・」の続きを書くことで、ひろきの迷いやその理由を考えたり、「ホクリクサンショウウオはひろきに何を伝えようとしているのでしょうか。」など視点を変える問い返しをしたり、「大事に育てるならばつかまえても良いのではないかな。」などと切り返したりすることで、多様な意見が出るようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「11 ホクリクサンショウウオ」

11 B案

教材名：ホクリクサンショウウオ

主題名：生き物を大切に

内容項目：D（19）自然愛護

1 **ねらい** 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 教材P34やこれまで育ててきた動植物の写真を提示し、教材への興味・関心を高める。

① この写真は何か分かりますか。

- ・モンシロチョウ
- ・イヌワシ
- ・トミヨ
- ・アサガオ
- ・クロユリ
- ・イソスミレ

◇ 教材を読んで話し合う。（映像資料を視聴する。）

② 見たことのない生き物を見つけて、ひろきはどんな気持ちになったでしょう。

- ・めずらしい生き物だな、つかまえて何か確かめたいな
- ・みんなにほめられてうれしい
- ・とってもかわいい、教室で飼いたいな

③ ひろきははっきりと「とらないでよくよ」言ったのは、どうしてでしょう。

- ・つかまえたらもっと数が減ってしまうかもしれないから
- ・これからも、きれいな水の中で、卵を産んだり増えていってほしいから
- ・自然の中で暮らす方がホクリクサンショウウオは幸せだから
- ・飼いたいからって持って帰るのは、わがままだと思ったから

◇ 自分との関わりで考える。

④ 自然を大切にしたいと思ったことはありますか。また、それはなぜですか。

- ・海で、貝やかにかがいて嬉しかったとき。でもゴミが落ちていていやだったからゴミをちゃんと持ち帰ろうと思った
- ・小さい頃、近くの公園の池にヤゴがたくさんいたのに、今はとても少なくなってしまったから、どうしてかと思った

◇ G Tの話聞く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・教材を読むとき、ホクリクサンショウウオに併せ、豊かな自然が感じられるよう、映像教材を提示したり、構造的に板書をしたりするなど、教材の舞台となるまわりの環境が理解できるように工夫する。絶命危惧種以外にも視野を広げるような配慮も必要である。
- ・③では、多面的・多角的に考えるために、ホクリクサンショウウオとひろきの役割演技をしながら、考えを引き出すのもよい。
- ・③では、「大事に育てるならばつかまえても良いのではないか」など切り返すことで、多様な意見が出るようにする。
- ・環境保全活動等を行っている方をG Tとして招き、自然やその中で生きる動植物を大切にすることやその必要性、また自分たちの命も守られていることについてお話していただく。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「11 ホクリクサンショウウオ」

教材名：やさしい光

主題名：自然と仲よくくらす

内容項目：D（19）自然愛護

- 1 **ねらい** 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、身近な自然や動植物を大切にしようとする意欲を高める。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を視聴し教材への興味・関心を高める。

- ① この光っている虫を知っていますか。

・ホタルだよ
 ・聞いたことはあるけど見たことはないよ
 ・見たことがある、とてもきれいだった
 ・きれいな川でしか生きられないよ

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② ぼうっとやさしい光のホタルに、思わず手を伸ばそうとしたたくみは、どんな気持ちだったのでしょうか。

・きれいだな
 ・もっとよく見たいよ
 ・近くで見たいな

- ③ おじさんの話を聞いて、たくみはどんなことを考えていたでしょう。

・たった2週間の命なら、大切にしたいな
 ・来年もホタルが見たい
 ・水がきれいだからホタルが見られるんだって知らなかった
 ・こんなにきれいに光っているのは、当たり前じゃなくなってきたんだな
 ・来年もこの場所でホタルが見たいな
 ・きれいな水や環境を大切にしたいよ
 ・おじさん達たちは、ホタルや自然を大切にしておしくて、観察会をしているのではないかなあ

- ④ 葉の上にうつしてあげたホタルが光っている様子を見て、たくみはどんな気持ちになったのでしょうか。

・やっぱり自然の中にいるホタルはきれいだな
 ・来年もたくさんのホタルが見たいから、自然を大切にしよう

◇ 自分との関わりで考える。

- ⑤ 身のまわりの自然、生き物や植物を大切にしていますか。

・かれないように水やりしているよ
 ・山に入ったとき、ゴミを拾ってきた
 ・クリーンキャンペーンに参加したことがある

◇ 教師の説話を聞く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ①では映像資料を視聴し、今はあまり見るのでできないホタルも以前は見る事ができる場所がたくさんあったことを伝え、教材に関する興味関心を高めたい。
- ②では、ホタルの生息する森林公園の豊かな自然をイメージできるように、場面絵等を板書に位置付ける。
- おじさんの話から、ホタルだけでなくホタルがすむ自然そのものを大切にしたいという気持ちの変化をつかませたい。
- ④では、ホタルの行き交う映像を見せたり、教師が役割演技をしたりしてイメージを膨らませて問うとよい。

4 参考資料

・映像資料集（小学校中学年）「12 やさしい光」

教材名：やさしい光	
主題名：自然と仲よくくらす	内容項目：D (19) 自然愛護

- 1 **ねらい** 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、身近な自然や動植物を大切にしようとする意欲を高める。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 身近な生き物や植物を世話した経験について話し合う。

- ① 生き物や植物のお世話をしたことがありますか。

- ・学校でアサガオや野菜を育てたことがあるよ
- ・カブトムシを育てたことがあるよ、卵を産んで幼虫になった

◇ 教材を読んで話し合う。（映像資料を視聴する。）

- ② 最初は、ホタルに手を伸ばしてとろうとしたのに、帰り道では、肩にとまったホタルをそっと葉の上につけてあげたのは、どうしてでしょうか。

- ・おじさんが、大切なことを教えてくれたから
- ・最初は、ホタルがあまりにきれいで、つかまえたくなかったけれど、今は減ってきたことが分かって、つかまえてはいけないと分かったから
- ・ホタルが減ってきているので、きれいな水のあるこの場所で、卵を産んで増えてほしいと思ったから
- ・2週間しか生きられないホタルに、きれいな自然の中で精一杯生きてほしいと思ったから

- ③ 葉の上においたホタルがいつそかがやいて見えたとき、たくみはどんなことを思っていたでしょうか。

- ・ホタルはこの自然の中が好きなのかな、つかまえないでくれてありがとうって言いたくてかがやいているのかな
- ・ホタルはこの豊かな自然の森林公園が似合うよ、だからこんなにかがやいて見えるんだね

◇ 自分との関わりで考える。

- ④ 生きものを大切にするとはどういうことでしょうか。

- ・ホタルが見られるように、美しい環境を守ること
- ・ゴミを捨てたりしないこと
- ・自然を守るために、社会や総合で勉強したことを実行していきたい

◇ 地域で自然を守る活動や身近な自然のお世話を続けているG Tのお話を聞く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では最初にDVD映像を視聴し、教材に関する興味関心を高めたい。
- ・②では、最初と帰り道でのたくみの変容と、その理由が分かるように板書を構造化する。
- ・②では、意見の羅列にならないように、切り返したり問い返したりして考えを深めていくとよい。
- ・③では、たくみとホタルの役割演技やグループ活動を行い、多様な考えを引き出すとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「12 やさしい光」

資料名：もどってきてね

主題名：自然や生き物を大切にすること

内容項目：D (19) 自然愛護

- 1 **ねらい** 自然の大切さに気づき、身近な自然や生き物を大切にしていこうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を見て、ツバメやツバメ調査に興味・関心を持つ。

- ① ツバメ調査について知っていますか。
- ・聞いたことはあるけれど、よく知らないな
 - ・高学年が春に調査しているのを見た
 - ・ツバメの巣があるところを知っている

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② ひろこはおじいさんの話を聞いてどう思ったでしょう。
- ・もうツバメが来ないかもしれないなんてさみしいな
 - ・何で来なくなってしまったのかな
- ③ ひろこはおばさんの話を聞いてどう思ったでしょう。
- ・おばさんはツバメを大切にしているんだな
 - ・ずっとツバメが来るといいな
 - ・ツバメの数が減っているなんて残念だな
 - ・ツバメのえさがなくなってきたから、ツバメが減ってきたんだね
- ④ ひろこはえさを運んでいるツバメを見て、どんなことを考えたでしょう。
- ・ツバメのひなが無事大きくなるといいな
 - ・ツバメは子育てを一生懸命頑張っているね
 - ・ツバメが増えていくといいな
 - ・ツバメのえさがなくならないように、自然を守っていききたいな

◇ 身のまわりの自然や動植物について考え、話し合う。

- ⑤ 身近な動植物を大切にすることはどういうことか考えてみましょう。
- ・人間が勝手に自然を壊してはいけないと思う
 - ・自分たちもゴミを捨てたり、水を汚したりしないようにする
 - ・小さな命も大切に、かわいがるのが大切だと思う
 - ・自分に何ができるかよく分からないけれど、大切にしたい気持ちを持っている

◇ 教師の説話を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入でツバメの巣の数の変化のグラフを提示し、年々減っていることに気付かせてから映像資料を見せることで、より興味関心を高めることも効果的である。
- ・終末で、自然や生き物を大切にしていることが書かれた児童の文章を紹介し、自然や生き物を大切にすることの心情を深めてもよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「13 もどってきてね」

資料名：もどってきてね

主題名：自然や生き物を大切に作る心

内容項目：D (19) 自然愛護

1 ねらい 自然の大切さに気づき、身近な自然や生き物を大切にしていこうとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 家にツバメの巣があるGTを紹介し、ツバメの生態について簡単に話してもらう。

① ○○さんのお話を聞きましょう。

◇ 映像資料を視聴し、ツバメやツバメ調査に興味関心を持ってから、教材を読んで話し合う。

② このお話を聞いて、どんなことを思いましたか。

- ・ツバメが減っていて残念だなと思った
- ・田んぼやきれいな水辺が減ってきたから、ツバメが減ってきたと初めて知った
- ・自分もツバメ調査をしたくなった

③ おばさんの話を聞いて、子供たちはどんなことを思ったか役割演技をして考えてみましょう。

おばさん「ひなが落ちないように傘をつるしています」

子供「おばさんはひなのことが大事なのですね」

おばさん「最近ツバメのえさが減ってツバメが減っているのです」

子供「ツバメのえさがなくならないように自然を守らないといけないね」

子供「ツバメがいつまでもこの町に来てくれるといいな」

◇ GTの話聞き、生き物を大切にすることについて考える。

④ 生き物を大切にすると、どういうことでしょうか。グループで話し合ってみましょう。

- ・生き物が安心して生きていけるように、これ以上環境が悪くならないようにしなければいけない
- ・ゴミを捨てたり、水を汚したりしないようにしなければいけない
- ・みんなで生き物を守る気持ちをもつといい
- ・人間が自分勝手なことをしないで、生き物のことをもっと考えていかなければいけないと思う

◇ 身近な生き物でありながら数が減っている生き物等を紹介し、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・GTには、話をしてもらうだけでなく、質問も交えながら話し合うのもよい。また、ツバメだけに絞らず、他の動植物についても触れてもらうとよい。
- ・③の役割演技では、先生がおばさん役をするとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「13 もどってきてね」

14 A案

資料名：見事な赤色に

主題名：植物を愛する心

内容項目：D（19）自然愛護

1 **ねらい** 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 身近な植物についての経験を話し合う。

① これまでに育てた植物で、大変だと思ったことはありますか。

- ・毎日の水やりを続けるのがたいへん
- ・なかなか芽が出なくて心配した

◇ 教材を読んで話し合う。

② 池上さんは、積もった雪を一枝一枝はらい落としている時、どんなことを思っていたでしょう。

- ・寒いからやめたいなあ
- ・寝ないで世話するのはつらい
- ・雪に負けずにがんばって、きれいな花を咲かせてほしい
- ・枯れずにがんばれ

③ 池上さんは、どんな気持ちでのとキリシマツツジを見つめているでしょう。

- ・元気に育ってくれてうれしい
- ・地域の人も守ってくれて本当にうれしい
- ・この美しさをたくさんの人に見てもらいたい
- ・これからも見事な赤色を守りたい

◇ 自然や植物を育てていることについて話し合う。

④ 生き物を大切にするためにどんなことに気を付けていますか。

- ・枯れないようにお花に水やりを忘れないようにしている
- ・「きれいに咲いて」と願いながら育てている

◇ 教師の説話を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②で雪つりの作業について説明し、手間ひまかけて育てていることに気付くようにするとよい。
- ・教師の説話では、教師自身が体験した自然の美しさやすばらしさについて話すとうい。例えば、「気分が沈んでいるときに可愛い花を見て元気が出て、植物の不思議な力を感じた」あるいは、「青い海がきれいだった。海を汚してはいけないなど思った」など。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「14 見事な赤色に」

14 B案

資料名：見事な赤色に

主題名：植物の美しさに感動する心

内容項目：D（20）感動，畏敬の念

1 **ねらい** 美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を見て話し合う。

① のとキリシマツツジを見て、どんな感想を持ちましたか。

- ・真っ赤で美しい
- ・こんな大きなツツジは見たことがない

◇ 教材を読んで話し合う。

② 育てるのがむずかしく世話も大変なのに、育て続けているのはなぜでしょう。

- ・長い間、少しずつ成長し大きくなったから切ってしまうわけにいかない
- ・父から受け継いだので、この後も大切にしていけないといけない
- ・我が子のようにかわいいから
- ・たくさんの人が見に来てくれるから

③ 「大谷キリシマ守る会」の人たちは、どんな気持ちで、のとキリシマツツジを育てているでしょう。

- ・きれいな花が咲くようにと雪つりの仕事をがんばっている
- ・たいへんだけど大雪の時は、寝ないで番をしよう
- ・美しい赤色ののとキリシマツツジになるように声をかけている
- ・大切に育てて多くの人に喜んでもらおう

◇ G Tの話聞く。

④ 自然環境に携わっているG Tの話聞きましよう。

◇ 今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①で映像資料のアップ場面を見せて鮮やかな色に気付かせ、その後、全体の写真を見せて大きさへの驚きにつながる提示の仕方を工夫すると良い。
- ・G Tには、専門性を生かして自然の不思議さについて話していただくようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「14 見事な赤色に」

資料名：泣き砂の浜を守る

主題名：自然とともに生きる

内容項目：D (19) 自然愛護

- 1 **ねらい** 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇（泣き砂の音を聴き）泣き砂の特徴について話を聞き、教材に関心を持つ。

- ① 泣き砂について、どんなことを思いますか。
- ・砂が泣くなんてすごい
 - ・少しでも汚れると泣かなくなるんだなあ
 - ・泣くのは海や砂浜がきれいだからなんだ

◇ 教材を読んで、話し合う。

- ② つらい回収作業をしながら、板谷さん達はどんなことを考えたでしょう。
- ・もういやになってきた やめたい
 - ・寒くてつらい
 - ・いつになったら終わるのだろう
 - ・絶対にあきらめないぞ もとの泣き砂の浜にもどそう
 - ・みんなで協力してがんばろう
- ③ 寒さや重労働でたいへんなのに、作業し続けられたのはどうしてでしょう。
- ・いつも心とまかせてくれた美しい海を取り戻したいから
 - ・泣き砂の浜だから、また砂が泣く海にしないと生き物も住めないから
 - ・人間が汚してしまった海だから、みんなで協力してきれいにしないと

◇ 自分の生活を振り返って考える。

- ④ 自然は美しいな（すばらしいな）と思ったことはありますか。美しさを守る秘訣は何でしょう。
- ・ゴミを捨てない
 - ・川や海の水を汚さない
 - ・むやみに木を切らないなど

◇ 教師の説話を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では、泣く砂の音を聴かせたり、砂の特徴を説明することで、自然のすばらしさや不思議さを感じられるようにする。
- ・②で、写真を提示し、重油で汚れた当時の海の様子について考えられるようにする。
- ・③の最後に、取り戻した美しい海の写真を提示したり、再度砂の泣く音を聴かせたりするなどして、みんなで自然の美しさを守ったことが実感できるようにするとよい。
- ・寒さの厳しさをより感じるができるように、冬期に指導計画を立てるとよい。
- ・教師の説話では、自分たちも自然を守っている体験活動などに関連付けると効果的である。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「15 泣き砂の浜を守る」

15 B案

資料名：泣き砂の浜を守る

主題名：地域を守る

内容項目：C (16) 伝統と文化の尊重、
国や郷土を愛する態度

1 **ねらい** 地域の行事や活動に積極的にに関わり、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ **自分たちの地域について話し合う。**

① 自分たちの地域で、ずっと残しておきたいお気に入りの場所はどこですか。

- ・□□海岸は、とてもきれい。特に夕日が沈むときなど
- ・○○山は、遠足などでみんなが登る山だから親しみがある
- ・△△寺は、歴史のある古い建物で有名なので

◇ **教材を読んで、話し合う。**

② つらい回収作業をしながら、板谷さん達はどんなことを考えたでしょう。

- ・もういやになってきた。やめたい
- ・寒くてつらい
- ・いつになったら終わるのだろう
- ・絶対にあきらめないぞ、もとの泣き砂の浜にもどそう
- ・この地域の大事な海だから、みんなで協力してがんばろう

③ 寒さや重労働でたいへんなのに、作業し続けられたのはどうしてでしょう。

- ・いつも心とませてもらった美しい海を取り戻したいから
- ・泣き砂の浜はこの地域の誇りの海なので、泣く砂にしないといけないから

◇ **自分の生活を振り返って考える。**

④ 自分たちの地域を大切にするには、どんなことが大事でしょう。

- ・地域のことをよく知ろうとする
- ・地域の行事や活動に参加する

◇ **地域の諸活動に携わるG Tの話聞き、郷土を愛することについて、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。**

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③に入る前に映像資料（重油を取り除く作業の場面）を見せ、地域の海をきれいにしようと必死で作業をしている人々がいたことを実感させるとよい。
- ・G Tには、地域のよさ、自身の地域に対する思いや行事・活動への関わり方について話していただき、地域への関心を高めるようにするとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「15 泣き砂の浜を守る」

資料名：宮大工の心

主題名：気高い心

内容項目：D (20) 感動, 畏敬の念

1 ねらい 金沢城再建に力を尽くした輝久の生き方に触れ、気高いものに感動する心を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 偉人等の生き方に触れて感動した経験を話す。

- ① 誰かの生き方に触れて感動した経験はありますか。
- ・偉人の伝記を読んで、とても心に残った

◇ 映像資料を視聴しながら金沢城や菱櫓を紹介し、興味を持たせる。

- ② 金沢城や菱櫓を実際に見たことがありますか。
- ・遠足で見て、すごくきれいだと思った
 - ・お花見に行ったときに見えたよ

◇ 教材を読んで話し合う。

- ③ 輝久は城づくりの親方になったとき、どんな気持ちだったでしょう。
- ・自分たちの手で何としてでも城を作るぞ
 - ・若い大工に技を教え、育てるいい機会になるぞ
 - ・自分が作り方を教えるためにも、まず勉強をしたり、手本を示さなくてはいけない
- ④ 棟札をつける大工達の姿を見ながら、輝久はどんな思いでいたでしょう。
- ・若い大工達の頑張りでこの城ができた 本当に良かった
 - ・昔からのやり方で城をつくることができ、誇りに思う
 - ・自分たちにとって最高の仕事ができたと満足だ
 - ・後々の人に、昔の大工もいい仕事をしていると思ってもらえたらうれしい
 - ・この後も完成に向けていい仕事をしていくぞ
- ⑤ 若い大工達にとって、嶺村さんはどのような人だったのでしょうか。
- ・職人として技を高め続けるところを尊敬している
 - ・後々の人にも恥ずかしくない仕事をしようと思い実行したところを尊敬し、大工としての目標にしている

◇ 教師の説話（人の心の気高さに感動したエピソード等）を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・映像資料と合わせて、菱櫓の模型写真も提示し、輝久の模型があつてこそ城ができたことを示すとよい。
- ・教師の説話の代わりに石川の伝統工芸に携わる方をG Tに招くのもよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「16 宮大工の心」

16 B案

資料名：宮大工の心

主題名：ふるさとの美しさをいつまでも

内容項目：D（16）伝統と文化の尊重、
国や郷土を愛する態度

1 **ねらい** 美しい建造物とそれを残そうとする人々の努力を知り、地域の伝統を受け継ぎ大切にしていこうとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料（金沢城、菱櫓）や写真を見て関心を持つ。

① 金沢城や菱櫓を見てどんな感想を持ちましたか。

- ・初めて見たのが遠足だったけれど、すごくきれいだと思った
- ・こんな美しい城をどうやって造ったのだろう

◇ 教材を読んで話し合う。

② 教材を読んで、最も心が動かされたところはどこですか。

- ・若い大工に教えるために模型を作ったところがすごい
- ・病気でも城を造るためにがんばっていたところが感動した
- ・人からほめられなくても、美しいお城を後々の人に眺めてもらえるだけでいいと思えるところがすごい

◇ 映像資料（嶺村輝美氏のインタビュー・金沢城修復の様子）を視聴した後、再度金沢城や菱櫓の写真を見る。

③ 城づくりに関わった人達の思いを知り改めて金沢城や菱櫓を見て、あなたは今、どんな思いになりましたか。

- ・つくった人達の思いが込められたこの城は石川の自慢だな
- ・この美しさを未来までずっと残していきたい
- ・金沢城や菱櫓を実際に見に行きたくなった
- ・この城を大切にしていきたいな
- ・石川にこんな素晴らしい城ができて、本当によかった

◇ GTからふるさとの文化や伝統等のよさについての話を聞く。

- ・こんなすごいものが自分たちのふるさとにあったと初めて知った
- ・自分の地域にある〇〇は自分たちの自慢だ 大事にしたい
- ・〇〇は長い間受け継がれてきたんだね ぼく達も伝えていきたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では映像資料を見せる際に、金沢城や菱櫓の補足説明をすると良い。
- ・終末では地域にある伝統文化を紹介し、その素晴らしさを感じられるようにするとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「16 宮大工の心」

教材名：おいしくなあれ	
主題名：みんなのために進んで働く	内容項目：B（13）勤労，公共の精神

1 ねらい 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働こうとする意欲を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 家や学校での自分の仕事について話し合う。

① 家や学校で、自分に決められた仕事はありますか。

- ・学校では係の仕事をしているよ
- ・家ではお手伝いをしているよ
- ・お茶碗運びや玄関掃除をしている
- ・ちょっと面倒なときもあるよ

◇ 教材を読んで話し合う。

② お父さんから手伝いを頼まれたとき、絵里はどんなことを思ったでしょう。

- ・友達との約束の方が大事だからいやだな
- ・もっと早く言ってほしいよ
- ・自分がいなくても何とかなるだろう
- ・悪いと思うけど行かない

③ ゆきちゃんと遊んでいるとき、絵里がもやもやした気持ちになったのはどうしてでしょう。

- ・自分の仕事は、誰がしているのかな、困っていないかなと、心配になったから
- ・みんなが仕事をしているのに、一人で遊んでいるのは申し訳ないなあ

④ 干し終わった軒下の柿を見て、絵里はどんな気持ちになったでしょうか。

（映像資料を視聴する。）

- ・ころ柿のカーテンいいなあ、手伝って良かった、気持ちいいよ
- ・みんなでがんばったから、たくさんのころ柿を干すことができたのだ
- ・おいしいころ柿になって、また近所の人にも喜んでほしいな
- ・来年も手伝おう

◇ 自分との関わりで考える。

⑤ 学校や地域、家庭で、仕事をして気持ち良かったと思ったことはありますか。

- ・家の玄関掃除、やる前は面倒だけど、きれいになったら気持ちいい
- ・妹のお世話をすると、お母さんが助かったとって褒めてくれるので嬉しい

◇ 教師の説話を聞く。

（児童が仕事や役割をがんばっているスライドショーでもよい。）

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では、友達との約束を優先させたいと思って、お手伝いを頼まれて困っている絵里の気持ちに共感し、人間理解を深める。
- ・③では、絵里の役割に対する思いについて話し合う。
- ・④では、映像教材で、ころ柿のカーテンの様子を見ながら、仕事を終えた達成感や充実感、やりがい、また役割を果たせた喜び、役に立った嬉しさを感じ取らせたい。
- ・⑤では、お手伝いから仕事にも視点を広げ、みんなのために役立とうとする意欲を高めたい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「17 おいしくなあれ」

教材名：おいしくなあれ	
主題名：みんなのために進んで働く	内容項目：B (13) 勤労，公共の精神

1 ねらい 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働こうとする意欲を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 家でのお手伝いについて話し合う。

- ① 普段家でどのようなお手伝いをしていますか。（アンケート結果で確認する。）
- ・ お茶碗運び
 - ・ 玄関掃除
 - ・ 風呂掃除
 - ・ ちょっと面倒なときもあるよ

◇ 教材を読んで話し合う。（映像資料を視聴する）

- ② 絵里の行動で、いいなあと思ったところはどんなところでしょうか。
- ・ 早めに遊びを切り上げて、手伝いをしたところ
 - ・ お父さんにあやまって、自分の仕事をしたところ
 - ・ いつもの通り、と自分の仕事を覚えているところ
 - ・ おいしくなあれって、願いを込めながらころ柿作りをしているところ
- ③ お父さんの言葉を聞いて、私はどんな気持ちになったのでしょうか。
- ・ おいしいころ柿を楽しみにしていてくれる人のために、がんばりたい
 - ・ おいしいころ柿になるように、心を込めて仕事をしよう

◇ 自分との関わりで考える。

- ④ 絵里のように頼りにされていたり、役に立っていたりする仕事をしていますか。
- ・ 妹のお世話をすると、お母さんが忙しいので頼りにされています
 - ・ 配達係では、いつも素早く配っているので、役に立っていると思う

◇ 手紙を読む。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ 教材の内容を確認する上で、絵里が友達との約束を優先する気持ちについて簡潔に問い、共感する部分があるとよい。
- ・ ②では、途中で遊びを切り上げてころ柿作りの手伝いに戻った理由や気持ち、また力を合わせて自分の役割をやり遂げた達成感等、多様な考えを引き出す。それぞれの考えについて問い返して考えを深めたり、意見を分類し構造的に板書に位置付けたりするとよい。
- ・ ③では、②で出てきた考えと関連付けながら、働く意義について児童の考えを価値付ける。
- ・ ④では、みんなのためにこれからも役立つ仕事をしていきたいという意欲を高めたい。
- ・ 終末では、家族や、縦割り活動等行事の際に低学年からもらっておいた手紙を読むことで、働く良さや大切さを実感させたい。

4 参考資料

- ・ 映像資料集（小学校中学年）「17 おいしくなあれ」

資料名：おばあちゃんと朝市

主題名：家族の一員

内容項目：C (14) 家族愛，
家庭生活の充実

- 1 **ねらい** 父母、祖父母を敬愛し、自分も家族の一員であることを自覚し、互いに助け合って楽しい家庭をつくろうとする心情を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 家族イラストの提示からおばあちゃんを取り上げ、映像資料を見て話し合う。

① このおばあちゃんを見て、どう思いますか。

- ・おばあちゃんなのに、とても元気
- ・大変な仕事を楽しそうにしている

◇ 教材を読んで、話し合う。

② 勝手なことを言うおばあちゃんに、どんな言葉をかけますか。

- ・みんな心配しているのが、わからないのかな
- ・みんな迷惑しているのに、おばあちゃんは勝手だよ
- ・なんで体より野菜が大事なのかな

③ 朝市で一生懸命働いているおばあちゃんを見て、どんなことを考えたでしょう。

- ・すごいな
- ・おばあちゃんの気持ちを考えてなかったなあ
- ・うれしそうだな
- ・助けようとしなくてごめんなさい
- ・生き生きしている

④ おばあちゃんが「ありがとう」とうれしそうに言ったとき、わたしはどんなことを考えたでしょう。

- ・わたしがおばあちゃんを助けてあげるね
- ・喜んでくれることをするよ
- ・これからも元気でいてね
- ・おばあちゃんのために何かしたいな

◇ 自分の生活を振り返って考える。

⑤ 家族のすごいと思うこと、家族のためにがんばりたいことを考えよう。

- ・病気の時に看てもらった
- ・話を聞いてくれる
- ・毎日仕事に頑張っている
- ・食事準備のお手伝い
- ・ゴミ出し
- ・洗濯物をたたむ

3 指導上の留意点及び工夫

- ・私の思いに共感するために、おばあちゃんへの言葉かけという場面で考えさせる。おばあちゃん役の教師に向かって言葉を投げかける役割演技を取り入れる方法もある。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「18 おばあちゃんと朝市」
- ・いしかわ版道徳教材 中学年 P58
- ・わたしたちの道徳 小学校三・四年 P136～141

資料名：おばあちゃんと朝市	
主題名：家族の一員	内容項目：C (14) 家族愛, 家庭生活の充実

- 1 **ねらい** 父母、祖父母を敬愛し、自分も家族の一員であることを自覚し、互いに助け合
って楽しい家庭をつくろうとする心情を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 映像資料を見て話し合う。</p> <p>① このおばあちゃんを見て、どう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おばあちゃんなのに、とても元気 ・大変な仕事を楽しそうにしている <p>◇ 教材を読んで、話し合う。</p> <p>② けがをしても朝市に行くというおばあちゃんをあなたはどう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんな心配しているのに、勝手だと思ふ ・おばあちゃんは周りの人のことを考えていない ・まずは、けがを治してから行くとよいのに ・なんで体より野菜が大事なかわからない <p>③ 元気がないおばあちゃんを見て、わたしはどんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつもの元気がないなあ ・朝市に行くことがおばあちゃんの楽しみなのかな ・おばあちゃんの気持ちを考えてなかったなあ ・勝手だと思って悪かったなあ <p>④ おばあちゃんと約束したのは、どんな考えになったからでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おばあちゃんを助けてあげる ・喜んでくれることをするよ ・これからも元気でいてほしい ・おばあちゃんのために何かしたい <p>◇ 家族からの手紙を読み、家族のために自分がしていることに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分がしていた食事のお手伝いは、家族のためだったんだ ・これからも家族がうれしいことをさがしてしたいな

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では、自分の立場として考えさせることで、自分の家族を想起させる効果につな
げるようにするとよい。
- ・家族からの手紙には、家族の一員として行っていることを書いてもらい本人が気付
くようにするとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「18 おばあちゃんと朝市」

資料名：手取りの火まつり	
主題名：郷土を愛する	内容項目：C (16) 伝統と文化の尊重， 国や郷土を愛する態度

1 ねらい

郷土の行事や活動に関心を持ち、郷土の人々や文化を大切にすることを育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 映像資料「手取の火まつり」を視聴し興味関心を高める。</p> <p>① 「手取の火まつり」を見て、どう思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃えさかる火と激しい太鼓の迫力がすごかった ・この祭りにはどんな意味があるのかな <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② お父さんから話を聞いためぐみは、どんな気持ちになったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洪水のとき、村人を助けるために鳴らしたのがこの太鼓だったんだ ・村の人が大切に受け継いできた太鼓を自分もがんばってならそう ・まだ上手にできないけれど、本番までに上手になるぞ <p>③ めぐみは、火まつりのとき、どんな思いでばちを振り下ろしたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなに喜んでもらえるように、がんばるぞ ・みんなが見てくれている いい音を出すぞ ・この太鼓には昔の人達の思いがつまっている その思いを込めて音を出そう <p>④ お父さんの「後つぎ」という言葉を聞いためぐみは、どんな思いだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うれしいな 来年もがんばっていこう ・もっと上手になっていきたいな ・手取りの火祭りを守っていきたいな <p>◇ 自分の生活を振り返る。</p> <p>⑤ 地域に伝わる祭りや行事についてこれからどのように関わっていきたいですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ずっと昔から続いている祭りだから、自分も参加していきたい ・高学年になったらぜひ獅子舞をやってみたい ・自分達も行事に参加して、いっしょに盛り上げていきたい <p>◇ G Tから地域の祭りや行事についての話を聞く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・映像資料や写真を見せながら、手取りの火祭りの解説をするとよい。
- ・④では、地域の祭りを大切に思う父の思いと、それを受け継いでいこうとするめぐみの思いに迫るようにする。
- ・G Tの他、教師や校長等が話すことも考えられる。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「19 手取の火まつり」

資料名：手取りの火まつり	
主題名：郷土を愛する	内容項目：C (16) 伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態度

1 ねらい

郷土の行事や活動に関心を持ち、郷土の人々や文化を大切にする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 地域の祭り（行事）について写真等を見ながら感想を話し合う。</p> <p>① 自分の地域の祭りについて、どんなことを思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭りには毎年行っていて、今年は初めて子供みこしを担いだよ ・たくさんの人が集まって、一番盛り上がる行事だよ <p>◇ 映像資料で興味関心を高めてから、教材を読んで話し合う。</p> <p>② 資料を読んで、どんなことを思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迫力のあるすごい祭りだと思った ・練習がいやだっためぐみが本番では素晴らしい太鼓を響かせて、よく頑張ったと思った ・お父さんにほめられて、めぐみはうれしかったらうなと思った <p>③ めぐみの心が変わったのはどうしてでしょう。 (グループで多様な考えを交流する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太鼓には昔の人の思いや歴史が込められていると知ったから ・祭りを楽しみにしている人がたくさんいることを実感したから ・自分たちの太鼓に対してたくさんの人が拍手や歓声を送ってくれてうれしかったから ・お父さんが自分のことを後つぎができたと言って喜んでいたので <p>◇ 地域の祭りや行事の世話をしている人をG Tとして招き、話を聞く。</p> <p>④ 話を聞いて、どのような感想を持ちましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この行事にはこんないわれがあるのだと初めて知って驚いた ・この行事を守るために、こんな努力をしている人達がいるのだなあ ・自分達も行事に参加して、いっしょに盛り上げていきたいな <p>◇ 自分の生活を振り返る。</p> <p>⑤ 今後自分の地域とどのように関わっていきたいか書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この地域の行事を自分も大切に守っていききたい ・自分の地域がますます好きになったから、自分にできることをしていきたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②で出てきた感想を整理して板書し、めぐみの心の変容が視覚的に分かるようにする。
- ・④では、地域に伝わる祭りや行事の歴史、願い、携わる苦労等をG Tに語っていただくことで、より身近なものとして捉え、伝統や文化を守っていこうとする心を育てる。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「19 手取の火まつり」

20 A案

教材名：ウメガイチ	
主題名：昔から伝わるものの良さ	内容項目：C (16) 伝統と文化の尊重， 国や郷土愛する態度

- 1 **ねらい** 古くから伝わる遊びに興味を持ち、郷土の人々や文化に親しみ、大切にしようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 昔の遊びについて話し合う。</p> <p>① どんな昔遊びを知っていますか。（遊んだことはありますか。）</p> <ul style="list-style-type: none">・竹馬・お手玉・めんこ・すごろく・カルタ・あやとり <p>◇ 映像資料「ウメガイチ」の旗源平を視聴し、教材への興味・関心を持たせる。</p> <p>② ウメガイチの遊びを見て、どんなことを思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・着物を着ているから特別な遊びなのかな・楽しそう、やってみたい <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>③ お父さんから、公民館のお知らせについてどうしようかと聞かれたとき、真理はどんなことを考えましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・おもしろいから参加してみたいな・実際に遊べるなんてうれしい・一人だと心配だから、友達も誘ってみよう <p>④ どうして、昔から続けているものを大切にしているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・200年前から守ってきた遊びを残したいから・地域の歴史を伝える大事なものだから・地域の昔の遊びを知る手がかりになるものだから・この遊びがこの地域の人々の心を繋いできたから <p>◇ 自分の生活を振り返る。</p> <p>⑤ 皆さんの地域にも昔から続けているもので、大切にしていきたいなと思うものはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・お祭りかな、だって・・・・獅子舞を大切にしていきたいな 人気があって地域の宝だと思うから・やっぱり盆踊だな 大人になってからも参加したいし、残したい <p>◇ 「わたしたちの道徳」(P160～161) や地域の祭りや行事の写真を見て、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・社会科の学習や総合的な学習の時間などに関連させることで、伝統文化のよさを実感させるようにしたい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「20 ウメガイチ」

20 B案

教材名：ウメガイチ	
主題名：昔から伝わるものの良さ	内容項目：C (16) 伝統と文化の尊重， 国や郷土を愛する態度

1 **ねらい** 古くから伝わる遊びに興味を持ち、郷土の人々や文化に親しみ、大切にしようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 映像資料「ウメガイチ」の旗源平を視聴し、教材への興味・関心を持たせる。</p> <p>① ウメガイチの遊びを見て、どんなことを思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・着物を着ているから特別な遊びなのかな・楽しそう、やってみたい <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② おじいちゃんが子供の頃は、よく遊んだらしいのに、最近ではあまり遊ばれなくなったのはどうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・道具を用意するのが大変そうだから・教えてくれる人がいなくなったから・ゲームの方が楽しいから・サッカーの方が人気があるから <p>③ 最近では遊ばれなくなってきているのに、「旗源平」が今も行われているのはなぜでしょう。また、どんな良さがあるのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・特別な遊びだけれど、方言も使われていておもしろいから・遊びを通して地域の歴史のことが学べるから・昔の人が守ってきたものは地域の宝でこれからも守っていくことが大切だから・遊びの中に昔の人の知恵が入っているかもしれないから・この遊びがいろんな人を繋げ、仲良くさせているから <p>◇ G T（地域の行事を継承していくことに関わっている方など）から、郷土に昔から伝わるもののよさについて、話を聞く。</p> <p>◇ 自分の生活を振り返る。</p> <p>④ 昔から伝わってきているものについて、今日の学習を通じて感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・G Tには、地域で大事に続けている祭りや行事、風習などについて、そのよさや取組についての思いを語っていただくことで、児童が伝統や文化を大切にしようとする気持ちを高められるようにしたい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「20 ウメガイチ」

21 A案

教材名：緑の大地	
主題名：努力することのよさ	内容項目：A (5) 希望と勇気、 努力と強い意志

1 ねらい

自分の目標に向かって、勇気を持ち困難や失敗を乗り越えて努力する態度を養う。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 今、がんばっていることについて話し合う。</p> <p>① 今、がんばっていることやもっと上手になりたいことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・サッカーのヘディング・ピアノ・お習字
<p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② ダム工事を始めようとしたとき、與一はどのような気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・台湾を豊かな農地にかえたい・自分の技術を役立てたい
<p>③ ガス爆発の後、與一はどんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・もう、あきらめたほうがいいのだろうか・作業員の危険を考えると、工事は中止した方がいいかもしれない・・・・でも、工事をやめてしまえば台湾の農民は水のない生活を続けてしまう
<p>④ なぜ、與一はあきらめなかったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・台湾を豊かな農地にかえたいという目標があったから・目標を絶対かなえるという強い心があったから・がんばり続ける力があったから
<p>◇ 「わたしたちの道徳」P24～25を使って、目標や目標を立てた理由を書く。</p> <ul style="list-style-type: none">・マラソン大会で、〇〇分の記録を出したい・〇〇年生になるまでに、□□に合格する

3 指導上の留意点及び工夫

- ・強い心を持ち努力し続けた結果、目標を達成した地域の方等をG Tとして迎えることも考えられる。
- ・授業後に、「わたしたちの道徳」P23を活用し、目標に向かってがんばり続ける秘訣を取材する活動を取り入れることも考えられる。

4 参考教材

- ・映像資料集2（小学校中学年）「21 緑の大地」

21 B案

教材名：緑の大地

主題名：働く喜び

内容項目：C (13) 勤労，公共の精神

1 ねらい

八田與一の生き方を通して、働くことの大切さを知り進んで人のために働こうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 働いていることについて話し合う。

- ① どんな仕事をしてみたいですか。理由も話してみましょう。
- ・消防士 危険な場所でも、人を救助していて勇気があってすごいから
 - ・〇〇の職人 人に感動を与える作品を細かくていねいに作っているから
 - ・コンビニ店長さん お客様のことを考えてサービスしているから

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 與一のことをどう思いましたか。
- ・何もとれないような土地にダムや水路をつくろうとしてすごい
 - ・作業員のために、学校、病院、町まで建てたなんて立派な人だ
 - ・事故がおきてもあきらめないで、やりとげたからすごい
- ③ ガス爆発の後、與一が「もう一度がんばろう」と判断したのは、どうしてでしょう。
- ・洪水や干ばつ・塩害で苦しむ人々を救いたかったから
 - ・自分の技術を使って、台湾の人を救いたかったから
 - ・ここであきらめたら、農民を苦しめる土地のままだと考えたから
 - ・この地を豊かにすることが、台湾を豊かにするにちがいないと考えたから
- ④ 與一は、何のために働いたのでしょうか。
- ・台湾の人を幸せにしたり、くらしを豊かにしたりするため
 - ・台湾の人を苦しみから救うことが、與一にとっての喜びだったから
 - ・自分の技術を生かし工夫することが、生き甲斐になったから

◇ 八田與一墓前祭の映像資料を紹介する。

◇ 自分につなげて考える。

- ⑤ 與一のように、みんなのために何かをして良かったと思ったことはありますか。
- ・資源回収のとき、地域の人が喜んでくれてがんばってよかったよ
 - ・トイレのそうじをしていたら、きれいになってスッキリしたよ

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③④では、仕事だから助けたのではなく仕事を越えた使命感や人のために役に立ちたいという思いを考えさせたい。
- ・「わたしたちの道徳」（P 132～133）を活用し、家族からのメッセージを書いてもらうことも考えられる。

4 参考教材

- ・映像資料集2（小学校中学年）「21 緑の大地」

資料名：秋吉あまめはぎ

主題名：守り続ける地域の思い

内容項目：C（16）伝統と文化の尊重，
国や郷土を愛する態度

1 ねらい 地域の伝統と文化を大切にし、郷土を愛する心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を見て、あまめはぎの行事について知る。

① 「あまめはぎ」という行事を知っていますか。

- ・初めて聞くなあ どんな行事かな
- ・能登地方で行われていて、鬼になって小さい子を泣かせる行事だ

◇ 教材を読んで話し合う。

② 天野さんの話を聞いて、こうたはどんなことを考えましたか。

- ・あまめはぎの意味が分かって良かった
- ・子供達が働き者になるよう大きな声を出してがんばろう
- ・あまめはぎのおかげで、土地が守られてきたから、大切な行事だな
- ・今年は、ぼくらががんばらないといけないな

③ 「あまめはぎにこめられた思いを伝えたい」とあるが、どんな思いがこめられていますか。

- ・働き者になってほしい
- ・この地域の田んぼや畑を守ってほしい
- ・この地域を大切に思う人になってほしい

④ 大切に伝えていきたい思う地域の伝統行事はありますか。

- ・祭りは、大漁や豊作を祈って行われるから、大事にしたい
- ・〇〇の行事は昔からあって、□□の意味があるので、みんなで協力して大切にしていきたい

◇ GTの話聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入では、「あまめはぎ」の写真や映像資料を提示し、節分に行われることや、昔から大切に伝えられてきたものであることを押さえておく。
- ・GTには、地域のお祭りや行事でお世話をしている人や、子供達を指導している方をお迎えし、地域の行事の大切さや、活動を行っていくことの意味や良さについて具体的に話していただくようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「22 秋吉あまめはぎ」

資料名：秋吉あまめはぎ

主題名：守り続ける地域の思い

内容項目：C(16) 伝統と文化の尊重、
国や郷土を愛する態度

1 ねらい 地域の伝統と文化を大切にし、郷土を愛する心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を見て、あまめはぎの行事について知る。

- ① 「あまめはぎ」という行事を知っていますか。
- ・初めて聞くなあ どんな行事かな
 - ・能登地方で行われていて、鬼になって小さい子を泣かせる行事だ

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 教材を読んで、どんな感想を持ちましたか。
- ・こうたは、地域の行事に一生懸命がんばっていると思った
 - ・あまめはぎには、大切な意味があると分かった
 - ・小さいころから、働く大切さを教えていると思った
- ③ 「あまめはぎ」の行事を続けているのは、なぜでしょうか。
- ・昔から伝わってきた大事な行事だから
 - ・あまめはぎにこめられた思いを伝えたいから
 - ・地域の人に働きものになって、地域の土地を守ってほしいから
- ④ 大切に伝えていきたいと思う地域の伝統行事はありますか。どうしてそう思いましたか。
- ・祭りは、大漁や豊作を祈って行われるから、大事にしたい
 - ・〇〇の行事は昔からあって、□□の意味があるので、みんなで協力して大切にしていきたい

◇ 教師の説話を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入では、「あまめはぎ」の写真や映像資料を提示し、節分に行われることや、昔から大切に伝えられてきたものであることを押さえておく。
- ・②の発問では、資料を読んで感じたことを道徳ノートに自由に書かせ、発表させるようにする。
- ・④の発問では、自分の生活を振り返り、経験を思い出せない子もいると思われるので地域の活動の写真や映像資料を準備し、それを基に経験を想起させる。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「22 秋吉あまめはぎ」